

教材教具名	比較絵本「〇〇くんのだいぼうけん」 *〇〇には生徒の名前が入ります。
制作者	(中学部) 齋藤 綾香
使用材料	スケッチブック、厚紙、リボン、マジックテープ、ラミネートフィルム 等
使用目的・方法	「大小」、「長短」、「多少」、「太細」など、反対の性格の二つのものを比較することを目的としました。お話の中に比較の内容を組み込み、途中に「どっちが〇〇かな〜?」(〇〇の中には「大きい」や「小さい」など比較の言葉が入ります。)の質問に答えたり、教員と一緒に「かな〜?」の台詞を言ったりすることで、楽しみながら学習に取り組むことができるようにしました。また、絵本の質問に答えた後に、選択した答えが合っているか確認できるように、実際に具体物(「長短」では短いリボンと長いリボンを、「多少」や「太細」では隣の絵を動かして)を動かして比べることができるようにしました。
使用しての感想	前段階として、具体物を用いての比較や、比較の内容のみの絵本の学習に取り組み、発展としてストーリーを取り入れた比較絵本の学習を行いました。 絵本の中に生徒本人の写真を入れたことで、より絵本を身近に感じることができたと思います。とても楽しんで学習に取り組むことができたのですが、多くの内容を取り入れ過ぎて、本人の実態よりも難しい内容になってしまいました。

